

委 託 業 務 処 理 要 領

この要領は、委託契約書第1条第1項の規定により、医用画像診断支援システムの保守点検業務の処理に関し、必要な事項を定めるものとする。

1 保守点検対象機器

PSP 株式会社 医用画像診断支援システム

ソフトウェア	一式
画像サーバ	2 台
レポートサーバ	1 台
2 M 高精細モニタ MX191	4 枚
2 M 高精細モニタ MX215	28 枚
2 M 高精細モニタ MX240	4 枚
PACS 用端末（読影用）	2 台
グラフィックボード MED-X3900	16 枚
PACS 用端末（画像参照用）	24 台
監視端末	1 台
グラフィックボード MED-X3900	16 枚
その他周辺機器	一式

2 保守点検の方法

- (1) 定期点検の実施時期については、2 月の年 1 回とし、点検は別紙定期点検記録表及び定期点検チェック表に記載の項目について行うものとする。
- (2) 機器に異常があるときは、第 8 条に規定する点検・修繕を行うこと。
- (3) 保守点検等は、委託者の勤務時間内に行うこと。ただし、故障、その他異状が発生したときは、委託者の勤務時間以外であっても、委託者の求めに応じ、点検等技術者を派遣し、速やかに修理、調整するものとする。

3 業務処理上の留意事項

業務の処理に当たっては、係員と十分打ち合わせを行い、関係法令に定められた基準を遵守し、事故の防止に努めるものとする。

4 費用の区分

- (1) 定期及び随時保守点検時に必要な消耗品については、受託者の負担とする。
- (2) 契約書第 9 条の (1) に規定する消耗部品は、受託者の負担とする。

5 情報セキュリティ対策基準

- (1) この基準及び情報セキュリティ対策実施その他の関連規定等の遵守すること。
- (2) 人工透析管理システムの患者情報（氏名・生年月日・性別・年齢・ID）に V P N を経由してアクセスする。
- (3) 委託業務を遂行できるよう、十分な教育及び啓発を行う等の人的な対策を講じるこ

と。

- (4) 受託者は本契約終了後、羽幌病院の指示により、機器等に記載されたデータは責任を持って消去し、外部にデータが流出することがないようにすること。
- (5) 委託業務に関し、情報セキュリティインシデントが発生した場合、住民に対し適正な説明責任を果たすため、当該情報セキュリティインシデントの公表を必要に応じて行う。
- (6) 委託者は、受託者が、この基準及び情報セキュリティ対策実施手順その他の関連規程等が遵守しなかった場合、相当の期間を定めてその履行の催促をし、その期間内に履行がないときはこの契約を解除することができる。ただし、その期間を経過した時における債務の不履行がこの契約及び取引上の社会通念に照らし軽微であるときは、この限りでない。

6 その他

委託業務を処理するに当たって不明な点がある場合は、その都度、業務担当員の指示に従うこと。